

教育家庭新聞

2024年(令和6年) 5月6日 月曜日 第2252号

教育マルチメディア号

発行所=〒111-0053東京都台東区浅草橋3-1-8 TEL:03(3864)8241代 FAX:03(3864)8245 郵便振替口座 1309-53693

紙面案内

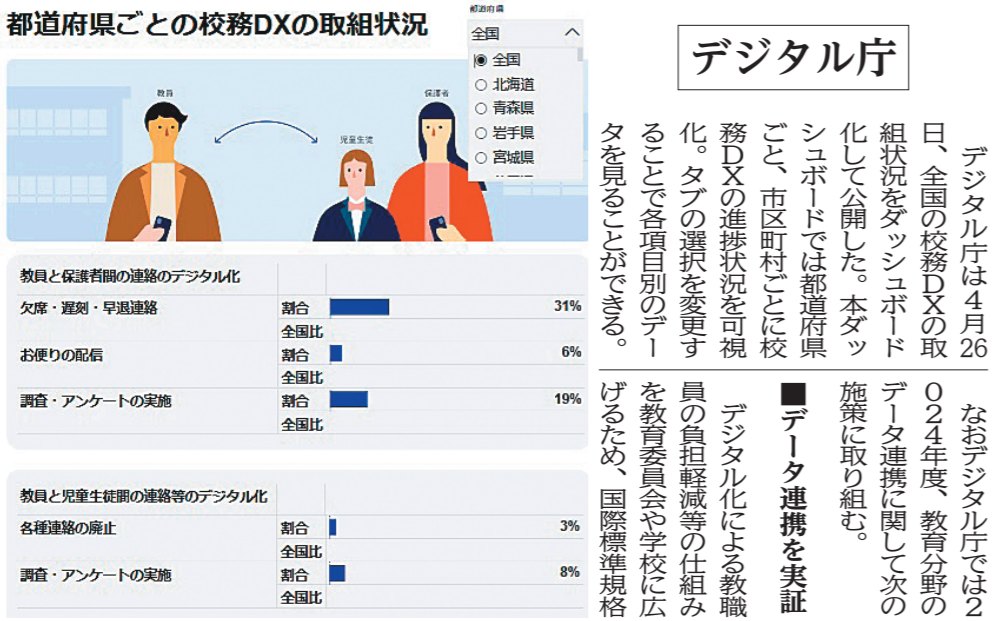
GIGAスクール構想第2期へ 共同調達・ネットワーク強化

EDIX 東京特集 2-7面・10面 今年約350社が出展するEDIX東京から出展社及び関連情報・事例を紹介。GIGAスクール構想の成果が幅広く報告され、公開授業や事例報告など各社ブースのイベントも充実している

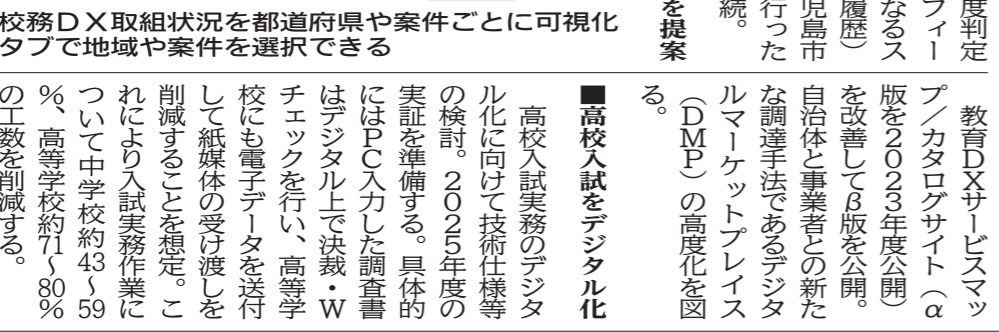
教育委員会対象セミナー広島 8面 泰山裕准教授(鳴門教育大学・講演時)、東広島市教育委員会、廿日市市立宮園小学校、広島市立牛田中学校、江田島市立大古小学校が講演

QRコードとSNSリンク: X (@kyoikukatei), 紙面問合せ (kks@kknews.co.jp), 購読申込みはこちら

校務DXの取組ダッシュボード化



デジタル庁は4月26日、全国の校務DXの取組状況をダッシュボード化して公開した。本ダッシュボードでは都道府県ごと、市区町村ごとに校務DXの進捗状況を可視化する。タブの選択を変更することで各項目別のデータを閲覧することができる。



校務DX取組状況を都道府県や案件ごとに可視化タブで地域や案件を選択できる。全国的にみると、教員と保護者の連絡のデジタル化が最も進んでいる。一方で、教員と児童生徒間の連絡のデジタル化は遅れている。

学習者用デジタル教科書活用事例集「中学校編」刊行。教科書研究センターが、学習者用デジタル教科書の活用事例集「中学校編」を刊行した。これは、同センターが2018年度から実施している「デジタル教科書に関する調査研究」の研究成果の一環として作成した。

ICT授業を支える「快適無線」。ACERA 1320無線LANアクセスポイント。高速・安定な無線通信を実現し、授業の効率化をサポートする。

ACERA 1320無線LANアクセスポイントの製品紹介。高速・安定な無線通信を実現し、授業の効率化をサポートする。

学校規模ごとの当面の推奨帯域。児童生徒数と推奨帯域の対応表。例: 12人 22Mbps, 700人 580Mbps, 1400人 834Mbps

GIGA端末通信環境を調査 学校規模ごとの推奨帯域を示す

文科省は4月24日、GIGA端末を十分に活用している授業の実測データに基づいた1校あたりの帯域の目安(当面の推奨帯域)を学校規模ごとに設定、公表した。各学校の通信速度の実測結果(簡易測定結果)から推奨される当該目安の達成状況等を整理した。

非常に高額(例1Gbpsの帯域確保で1校当たり定価ベース月額約50万円)だが、地域によってはこれよりも安く確保できる事例も。1校あたり月額数万円(20万円)もあるケースを調査している。

教育データ利活用 好事例を創出 できる自治体から着手

第21回教育データの利活用に関する有識者会議(座長 堀田龍也教授、東京学芸大学教職大学院)が4月22日、開催された。本会議は教育データの活用に向けて、メンバも一部入れ替えて昨年度に引き続き設置された。2024年度からスタートし3期目となる今年度は、2024年3月に公表した「教育データの活用に向けた有効的な方策について」に基づき、教育データの活用を全国の教育委員会や学校で実現する方策について検討する。

連載 GIGA端末を活かす! 教員研修 授業活用

35 端末活用で自律した家庭学習 ~松浦市立鷹島小学校の取組から~ 子供たちが自律的に学習できる環境は、学校だけでなく、家庭でも充実させていくことが求められている。松浦市立鷹島小学校では、これまでの家庭学習の在り方を見直し、「やらされる家庭学習」ではなく、「子供自身が取り組む家庭学習」への転換を図っている。現在は算数を中心として、家庭での学習を位置付けて学習過程において、情報端末の有効活用を進めている。

新着記事のサムネイルとタイトル: 35 端末活用で自律した家庭学習、ICT授業を支える「快適無線」

卒アル制作業務を 劇的に短縮! 顔認証AIで生徒の登場回数を楽しくカウント! 03-6431-8071

「教育家庭新聞 教育マルチメディア号」購読申し込み書。お申し込み書(年間12回5760円)の記入欄。

学びの未来を、共に拓く。教育関係者向けセミナー&展示会 NEW EDUCATION EXPO 2024。TOKYO 6/6(木)・7(金)・8(土) OSAKA 6/14(金)・15(土)

講演者紹介: 田中愛治氏, 大森昭生氏, 須藤修氏, 鈴木寛氏, 清水楢華氏, 安西祐一郎氏, 堀田龍也氏, 荒瀬克己氏, 溝上慎一氏, 松本真氏